

運輸安全委員会
地方事務所における船舶事故の分析
(平成 26 年度版)

～船舶事故調査から得た教訓～

公益財団法人
海難審判・船舶事故調査協会



運輸安全委員会 監修

まえがき

我が国の沿岸海域には、狭くて屈曲した海岸線と多くの島々によって形成された、航海の難所と呼ばれる潮流の速い海峡などが数多く存在しています。このような海域を一般の商船、操業中の漁船、プレジャーボート、最近では長さ3メートル未満のミニボートなど大小様々な船舶が往来して海上交通はふくそうしています。

さらに、濃霧、季節風、低気圧など四季それぞれに厳しい気象・海象条件が加わります。

これらの状況は、海域ごとに異なっており、運輸安全委員会事務局各地方事務所では、それぞれ特色のある海域、船種、船舶事故等種類などにテーマを絞って事故原因等の調査・分析及び事故事例紹介を行っています。

今般、平成26年度に各地方事務所が公表した各種分析等を一冊にまとめ、船舶事故調査から得た教訓をもとに「運輸安全委員会地方事務所における船舶事故の分析(平成26年度版)」を発刊しました。

本書によって、各地方の水域における船舶事故の特色をより一層理解していただくとともに、事故防止の一助となれば幸いです。

公益財団法人

海難審判・船舶事故調査協会

も く じ

1. 運輸安全委員会の調査対象となった船舶事故等の状況	
1.1 過去5年間における船舶事故等の発生状況	1
1.2 事故等種類別・船種別の発生状況(平成25年)	2
1.3 船種別・死亡・行方不明及び負傷者の発生状況	3
1.4 水域別の発生状況(平成25年)	4
2. 地方事務所における船舶事故の分析	
2.1 地方事務所における管轄区域	7
2.2 地方事務所における船舶事故の分析	
(1) 函館事務所	9
ハザードマップで見る船舶事故の状況	
～北海道沿岸における事故とリスクと安全情報～	
(2) 仙台事務所	21
猪苗代湖における船舶事故	
～安全運航で楽しいレジャー～	
(3) 横浜事務所	35
船で釣りを楽しむために！	
～プレジャーボートの事故防止に向けて～	
(4) 神戸事務所	49
自分で防ぎたいミニボートの思わぬ事故	
(5) 門司事務所	55
関門港における灯浮標等衝突事故の状況	
(6) 長崎事務所	71
平戸瀬戸 夜間の北航船は田平港の防波堤に注意！	
(7) 那覇事務所	81
さんご礁海域における漁船乗揚事故の状況	
さんご礁海域における転覆事故の状況	

運輸安全委員会
地方事務所における船舶事故の分析

(平成26年度版)

～船舶事故調査から得た教訓～

平成27年3月25日 印刷

平成27年3月31日 発行

監 修 運 輸 安 全 委 員 会

東京都千代田区霞が関2の1の2

編集兼
発行者

公益財団法人

海難審判・船舶事故調査協会

東京都千代田区麹町4-5

(海事センタービル5階)

URL : <http://www.maia.or.jp/>

E-mail : kaisin-f@maia.or.jp